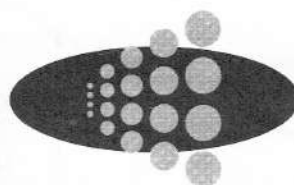


躍進

Y A K U S I N

No.33



KATO

株式会社 加藤組 社内報「躍進」
発行日/平成15年1月1日
男鹿市脇本脇本字向山18-6
TEL 0185-25-3001(代) FAX 0185-25-2234

光飯商事株式会社
日本アスコン株式会社
社団法人 加藤道場



現在建設中の新しい水族館は、平成16年の開館を目指して工事が進められています。



2003年 元旦

謹賀新年

年頭所感



代表取締役社長
加藤 義光

新年あけましておめでとうございます。

皆様には、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、景気の低迷は政府の進める財政再建や公共事業抑制により、さらに厳しさを増しております。

建設業は、社会資本の整備を通して地域の雇用や経済を支える重要な使命をもっております。

そのためにも、大変厳しい環境にありますが、このような時こそ経営基盤を確立することが大切であります。

本年はコスト10%削減を目標に実行してまいりますので、皆様のご理解をお願い致します。

また4月には、統一地方選挙が実施されますが、市町村、県政発展のため格段の関心をもち、参加して頂きたいものと要望致します。

最後になりましたが、本年も健康に留意され明るい一年でありますよう心から祈念致しまして年頭の挨拶と致します。

平成十五年度 (株)加藤組 基本方針

「環境時代へ一歩リードし、コスト10を推進しよう」

安全スローガン

一、ISO導入による施工体制台帳の整備と

安全管理を実践しよう

一、交通ルールを遵守し

速度10%ダウンで通勤災害をなくそう

ゼロ災を目指して

安全衛生委員会 議長 鈴木耕一



苦しいからこそ妥協しない。

ゼロ災を目指し、それを達成する為に必要な精神である。

建設業界は今、空前絶後の暴風雨に晒されている。それに耐え切れず、一人欠け、五人欠け、やがて経営者も行え不明……。そんな同業者を数えても枚挙にいとまがない。当社と致しましても、この難局を厳粛に受け止め、従業員の一丸力にて何としても打開せざるを得ない。

古来より安寧のライフスタイル、平和の継続は世界各国の目標であり、人類の究極の願いである。この求道を乱し、一家団欒のステージに泥を落とす悪しき外敵は、断じて封鎖しなければならぬ。

翻って見ても、全国の労働災害は年々減少傾向にある。とはいえ、昨年のデータ上でも六四四名の死者を記録している。この数字は建災防が誕生した昭和39年頃と比較し、3分の1から4分の1とのことである。しかし、それでもまだ建設業界だけで六四四名の犠牲者があるという事態は、大変憂慮すべき事である。

このような背景から厚生労働省では、平成11年4月に労働安全衛生マネジメントシステムに関する指針を公表した。この指針は全産業を対象としたものであり、建設業の特殊性を考えると、解釈や適用に難しい問題もありません。しかしながら、景気がどん底状態の最中とはいえ、企業も家族も存続していかなければならぬ。

安全管理は聖域だ。と他人事では済まされず、従業員一人一人が生命の泉である「我が社」を死守しなければならない。その為には、全従業員が安全管理者であるという強い意識を持って頂きたい。かつ、「自分の体は自分で守る」という、安全の原点を凝視して欲しい。

全員参加の安全管理。そして、その確実性と同時に効率性を求めていかなければならず、安全衛生管理は企業組織の中に組み込まれたシステムとして実行することが必要である。これが労働安全衛生マネジメントシステムの基本的な考え方である。この基本精神に則り、当社も平成14年一年間、社内の安全衛生方針として「職場に労働安全衛生マネジメントシステムを定着させ、災害ゼロを目指そう」と啓蒙し、実践してきた。その結果、全従業員の並々な努力のおかげを持ちまして、重大災害の記録を残さずに幕を引くことができた。この一年間、従業員の皆様方の御支援・御協力に對しまして、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

さて、当社は幾多の困難をも克服し、2002年3月1日、ISO19001を認証取得した実績がある。その自信と信念に満ちた団結力を源泉とし、今年もまた安全衛生のジャンルにおいて、ゼロ災、という金字塔を樹立すべく、協力一致で頑張ろう。

一人は万民の為に。万民は一人の為に。

年男「ひつじ年」の抱負



船木新一 (昭和18年生まれ)

早いもので今年は何回目の年男、そして入社して二十四年目を迎えます。昨年は何かと暗い話題の多い年で、金融機関の破綻、企業の倒産、リストラ等生活に不安感の漂った暗いニュースの多い年でした。ひつじ年。十二支の八番目の八番目にあやかり今年はず景気が回復し社会全体が活気にあふれる末広がりの年でありませう願っております。個人的には昨年購入したパソコンが宝の持ち腐れにならないよう勉強して日常生活、仕事等にも生かして行きたいと思っております。

年男と言う節目の年を迎えた今年、自分自身が大きく飛躍するステップとして私生活に充実した一年になるよう頑張る所存です。二〇〇三年は加藤組にとって最良の年でありますようお祈り申し上げます。



佐藤忠成 (昭和30年生まれ)

「ひつじといえば」で思い出したのが「覆水は収め難し」という言葉でした。何故、「ひつじ」でそんな言葉が思い浮んだのかというと、昔中国の羌族の羊飼いだつた望(後の太公望呂尚)を思い出したからでした。その意味はというと「一度やった事は取り返しがつかない」ということだそう。故事の話はいろいろなエピソードがあつて出来た作り話が多いようですが、それはそれとして考えさせられる事や役に立つ事が非常に多いのも事実です。早や四度目の未年という今年は、今迄、時の流れの速さに戸惑っているばかりで自分のやってきた事とこれからやろうとしている事をじっくり省みる時間がなかったというのが本心です。仕事においても私事においてもその瞬間がベストでもいろいろな選択肢があつたはずで後々の事を考えてというところまでの思慮深さがあつたかなという事は「否」だつたと思います。一個の人間として数多くの関わりを社会と持っている限り、その関わりを大事にしていくには責任を持った考え方や行動が重要になってくると思います。「覆水は収め難し」この言葉を肝に銘じ今年もがんばっていかうと思つています。最後になりましたが、本年も宜しくお願ひ致します。

私達の生まれた年(ひつじ年)は、こんな年でした。

昭和18年(1943)

- 2月1日
日本軍、ガダルカナル島撤退開始。
- 11月22日
ルーズベルト・チャーチル・蒋介石、カイロ会談。
- 流行・話題
● 玉砕 ● 防空頭巾

昭和30年(1955)

- 8月6日
第1回原水爆禁止世界大会。
- 流行・話題
● 三種の神器
● 神武景気

昭和42年(1967)

- 2月11日
初の「建国記念の日」。
- 11月1日
八郎潟干拓農地への入植開始。
- 流行・話題
● ポウリングブーム
● ミニスカート ● フーテン族

昭和54年(1979)

- 1月13日
初の「共通1次試験」実施。
- 5月4日
英、サッチャー、先進国初の女性首相に就任。
- 流行・話題
● ウサギ小屋 ● ダサイ
● インベーター・ゲーム



原田康文 (昭和42年生まれ)

新年明けましておめでとございます。今年で入社して18年目を向かえる事になりますが、先ずはこの間にいろいろとお世話になった皆様方から感謝したいと思つています。

さて、今年の抱負とのことですが、実のところ全く思い浮かびません。と言うのも、いままでそんなことは考えた事がないからです。あ、そういえば昔は良く考えていたのかもしれませんが。元旦にその年の目標をたて今年も頑張ろうと燃えていた記憶もあります。でもそれは一週間と持たず、残つたのは出来なかつた挫折感だけでした。そんな事もあつて、今年の抱負は特に有りません。

その替わりに私の座右の銘を紹介します。「花には水を、妻には愛を、心には感動を」今年も宜しくお願ひ致します。



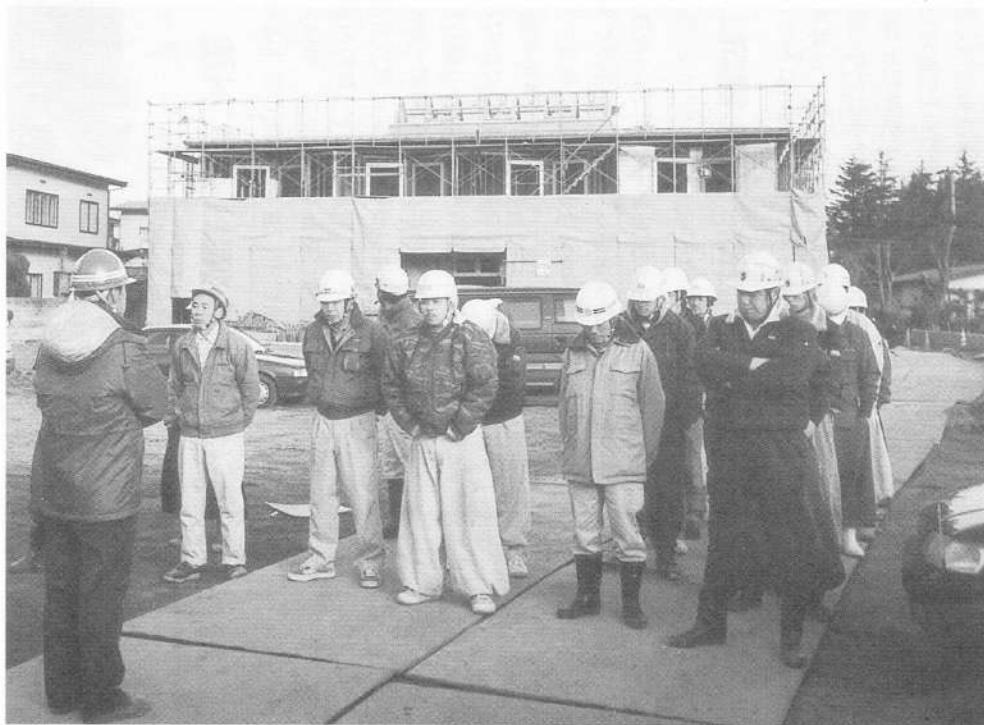
佐藤洋幸 (昭和54年生まれ)

現場での仕事にもようやく慣れ生活のリズムが掴めてきた今日この頃ですが、現場が変われば勉強しなくてはいけない事が沢山増えるとともに、高度な技術も必要となつてくるので頭が痛くなつてきてしまふ。この仕事は自分に向いているのかどうか不安になる時もあるが、工事が終わりの一つの物が出来上がった時の優越感となんともいえない達成感のほか、大げさではあるが涙が出そうなくらいの感動を得る事が出来るという事を覚えた。とは言ってもまだ本当に涙が出てきた事は一度も無いので、今後の目標としては涙が出るくらいの大きな仕事の出来る技術者になりたいと思ふ。そのための苦難な道のりは想像もつかないし、日々高度な技術と精度が求められる現実には分らない事が多すぎて涙が出そうになつてくるので頑張らなくてはならない。学生生活の終わりとともにテストから解放されたと思つていたのだが、どうも私達は一生このテストというものと付き合っていかなければならないらしく、このテストが日々私達の生活に必要不可欠なものであると考えられる。この自分を試す事の出来る機会を大切に無駄にしないよう最大限の努力をしてみようというのが今後の抱負である。

医療法人久幸会

精神障害者通所入所 授産施設建設工事

現場レポート



工事場所：秋田市金足

工 期：平成14年8月～

平成15年1月31日

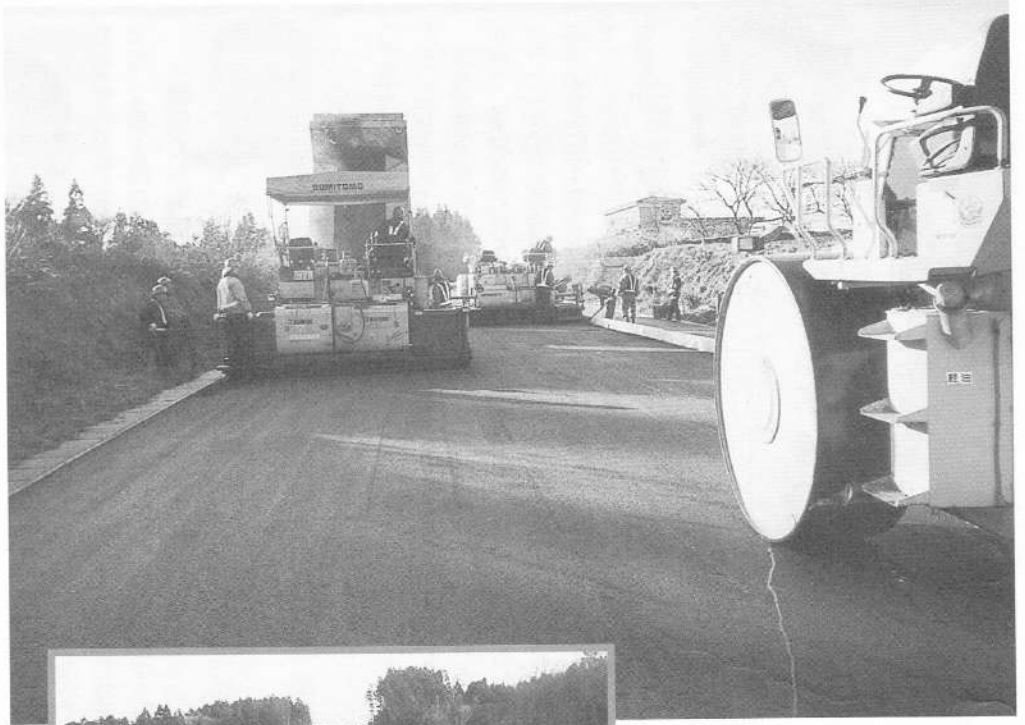
まずは、長い現場名を紹介します。医療法人久幸会・精神障害者通所入所授産施設建設工事です。いわゆる平成元年に施工した二コ二コ苑と同じ発注者です。工事名にある授産という言葉は、産婦人科を連想しますが精神障害の人を社会復帰させるために生まれ変わらせるという意味合いです。当現場の工事概要は、鉄骨造2階建て建築面積517㎡、延べ床面積996㎡で工期は平成14年9月12日から平成15年1月31日までです。場所は、秋田市金足追分字海老穴222番地で金足農業高校正門の真正面にあります。

着工してまもなくISOのサーベイランスの対象現場になってしまい書類と現場の段取りで四苦八苦しましたが、どうか指摘事項もなく乗り切りました。現場は某大手に任せていますが、大手の技術力の高さを拝見するつもりでしたが、やはり担当者の若さと経験不足もあり工程・品質・写真・安全管理等心配の種はつきません。昨年の忘年会でも発表したとおり自社の技術力は大手に負けてはいません。それを武器に当現場の品質目標は「品質の良い建物を造り顧客の信頼を得る」にしました。この現場も残り一ヶ月足らずになりましたので、最後まで無事故での完成を目指して次の仕事につながるよう新年度に向けて顧客の信頼を得るよう努力します。



土木部 次長
伊藤 満

現場レポート



工事場所：

男鹿市相川

工期：

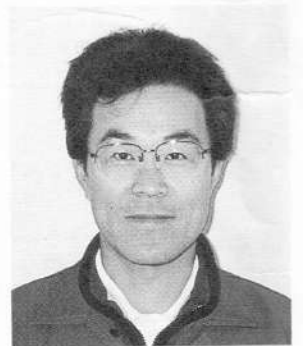
平成14年8月26日～

平成15年3月25日

緊急地方道路 整備工事 HF54-10

当工事は、北浦相川～北浦泉野間1631mのバイパス工事です。工期が平成14年8月26日～平成15年3月25日までと冬期間を含むために、大部分を占める舗装工事をいかに進めるかがポイントになります。又、現道につながる部分は、一般交通車輛を通しながらの作業となり、道路管理者である発注者及び男鹿警察署と協議して交通規制をしております。当工事の最大のポイントは、相川側の現道掘削工事です。ガス・水道の仮設切回しは進行中ですが、N・T・Tの埋設ケーブル及び国土地理院1級水準点の移設時期の見通しがたかない為、工程計画が立てられない状況です。側溝布設・法面吹付・路盤・舗装工事が順調なだけに、佐藤紀行君、協力会社と協力しながら工期内完成をめざしているところです。

現在、全体の6割（1000m）まで1層目の舗装が終了しましたが、12月中にアスファルト舗装2層の内1層を完成させるべく頑張っているところです。



土木部 課長代理
渡部 邦明

「ISO」について

常務取締役 太田 健一



明けましておめでとうございます。

職員皆様のおかげを持ちまして「ISO9000」1・1994年一版の取得は、昨年の3月1日の登録となりました。認証取得後も、定期審査、内部監査により、維持・管理していくわけですから、継続できるような取り組みが常に必要となります。

第1回目の定期審査（サーベランス）は、10月7日と8日の2日間の審査で無事に終了出来ました。

ここで、家族の方々にも簡単に「ISO」の活動の手順を紹介致します。

①まず、現在の業務と責任の範囲を明確にし、整理し、文章化することから始めます。個別の手順・基準、個人のノウハウを標準化し、文書にするのです。

②その文章に従い、業務を行うのです。必要により、記録に取っつけてきます。

③決められた事が、そのとおりに行われているか、定期的にチェックします。実行されていない箇所が発見されたら、指摘を受けた部門では改善を図っていく必要があります。

以上3点が主な活動内容であり、これを維持する事でお客様に高品質の製品を安心して届けられるのです。

今年は、1994年版から2000年版の移行が求められる事になり、昨年末から準備に入っており出来る限り早めの取得を目標と頑張っております。

2000年版では、不適合品や協力会社の評価の情報をもどのような形で有効利用して行くかを、強く要求されています。裏返して言えば「情報」の有効な利用としての相互関係を明確にすることが、高品質の製品を作る上で求められているのではないかと考えられます。

今年も、「ISO」の品質マネジメントを効率的に活用し会社発展に全社員の奮起をお願い致します。

第30回

84チーム約400名が熱戦を繰り広げた 加藤杯争奪全県選抜柔道大会



第30回という記念大会が9月16日、男鹿東中体育館で県内各地からスポ少、中学男女、高校男女の5部門に84チーム、約400名が集まり、団体戦が行われ、どの試合も手に汗握る熱戦を繰り広げ、満員の場内を沸かせていました。結果は次の通りです。

- スポ少の部
 - ▽1位 村井道場
 - ▽2位 土崎道場
 - ▽3位 井川町スポ少、平成館西村塾
- 男子中学校の部
 - ▽1位 羽後
 - ▽2位 鷹巣
 - ▽3位 湯西、雄勝
- 同高校の部
 - ▽1位 経法大付
 - ▽2位 能代
 - ▽3位 秋田、湯沢商工
- 女子中学校の部
 - ▽1位 飯島
 - ▽2位 井川
 - ▽3位 五城目一、森吉
- 同高校の部
 - ▽1位 湯沢商工
 - ▽2位 金足農

ボウリング大会

今年も燃えました!



名前	スコア	名前	スコア
1位 吉政石村 B	309	6位 秋本純巧	293
2位 伊藤新次郎	306	7位 伊東俊博	288
3位 鈴木一秋	299	8位 石井光夫	286
4位 夏井直弥	297	9位 鈴木頼男	286
5位 栗森吉照	294	10位 成田義則	285

結果は
こちら!

11月15日、恒例となりつつある社内ボウリング大会が藤和会員の参加もあり、にぎやかに行われました。

ユナイトの全レインを貸切り、5時30分からゲームがスタートし、拍手や笑い声、そしてプロ顔負けのスパアやストライクに驚きの声など各レインそれぞれに盛り上がりつつありました。

ゲーム終了後、大広間に場所を移し、表彰式と懇親会が行われ、ひと汗かいた体においしいビールがたまらないという顔が並んでいました。

表彰式では順位ごとに豪華景品があり、名前が呼ばれるたびに一喜一憂していました。

日頃の仕事を忘れ、親睦を深める意味でもとても楽しいボウリング大会であったと思います。

成績は上記の通りです。

協力会総会



去る12月20日に協力会総会が行われました。総会に先立って、物故者供養を行いました。総会においては、永年勤続表彰、安全表彰を行いました。また、議事に入り、平成14年度事業報告・平成13年度収支決算書・平成14年度収支計算書・平成15年度収支予算案・平成15年度事業計画の順に進行し、満場一致で可決されました。役員改選では、新会長に吉田博範様を選出されました。旧会長の下間正様、大変ご苦勞様でした。心から感謝申し上げます。その後きりん亭において懇親会が行われ、楽しい年末の夜を過ごし来年の安全を誓い終了しました。

退職感謝状

長い間ご苦勞様でした。これからのご健康とご活躍をご祈念いたします。

下間 正さん

大淵 常男さん

20年勤続

●平成14年度●表彰された方々

おめでとうございます。これからもご健闘をお祈り申し上げます。

安全表彰

伊東 俊博さん

安藤 政春さん

佐藤 庄栄さん

三浦 秋広さん

鎌田 定光さん

今井 さつきさん

加藤 敏雄さん

安全標語表彰者

〈敬称略〉

〈社員の部〉

金賞

日々の変化に対応し 現場に適した安全対策

先を読む目で安全確保 伊東 俊博

銀賞

見れば注意 思えば提案 みんなで作ろう安全職場

「ヒヤリハット」かくすより みんなに知らせる思いやり

三浦 秋広
鈴木 一秋

銅賞

心と体と作業の流れ 一つ欠けても回らない 安全のサイクル奏でる三つのリズム

ISO9001 認証達成 加えて全員参加のゼロ災コール

現場には 必ずあるぞ死角箇所 周りを見渡し 自分で安全確認

慣れと油断が命取り 初心に返って気を締めて 無事故で築こう明るい職場

生かせ教訓 見直せ動作 基本に戻って 安全作業

手抜き作業の誘惑に 「NO」と答える強い意志

佐藤 忠成
鈴木 耕一
山下 忠雄
伊勢谷 寿
近藤 秋信
杉本 恭子

〈家族の部〉

金賞

朝日の笑顔 一日元氣 みんなで行う安全確認

武田 妙子

銀賞

快食・快眠・快汗が 快適職場の第一歩

安全は一人一人の努力と報・連・相 協力一致で無災害

沢田美和子
鈴木ケイ子

銅賞

してますか シートベルトとドライブモード設定

安全はあなたの手で!! 一に確認 二に確認 厳重注意で 家族が笑顔で待っている

気をつけて 危険はあなたの すくつしろ

夏井 彩
伊藤由佳子
中野八重子

私の家族を紹介します!

夏井 弘康さん

My Family

爺ちゃん、婆ちゃん、父、母、妹、僕の6人家族です。爺ちゃん(金助76歳)は、背が高くかっこいいです。去年、喉の病気で手術し声が出なくなりました。でも僕には、何をしたいかよくわかります。婆ちゃん(やすこ76歳)は、腰がまがっていますがとても元気です。いつもガミガミいっています。でもそれは、僕のことを、思っているからです。いつもオヤツをくれるから大好きです。父は、NHKのプロジェクターXを見て必ず泣いている変なヨッピーです。でも休みの日には、キャンプやボードに連れていってくれるのが好きです。

母(亜津子?歳)は、秋田市でエステティックサロンをしているのですが、どんな仕事なのかよく解りません。ただ、やたら健康おたくになって僕的には困っています。特に食事、運動等……助けて。(母には年齢詐称疑惑があります)

妹(彩8歳)は、絵が好きでいつも絵を書いてくれています。将来は、爪に絵を書いたりする仕事をしたいと言っています。妹には、ザリガニとカニのペットがいます。

最後に、僕(琢磨13歳)の事です。男鹿南中でラグビーをしています。趣味は、夏は釣り、冬はボードです。今年も楽しみにしています。

(作・夏井 琢磨)



父と母です



妹と僕です

クイズ

Q .昨年9月、多摩川で泳いでいるところを発見された〇〇〇〇アザラシのタマちゃん。かわいいキャラクターで一世を風靡し、流行語大賞にも選ばれました。さて、このタマちゃん。何という種類のアザラシでしょうか?

50 0 1 0 0 3 4 2

男鹿市脇本脇本字向山18-6
株式会社
加藤組 クイズ係行

クイズの答え

住所
氏名
年齢
性別
TEL

※正解者の中から抽選により3名様に豪華記念品を進呈。1家族1枚に限ります。参加賞もあります。締切/平成15年1月20日(月)



加藤智美さんの愛犬クー



チャームポイントは、目の上の「まろ」です。



佐々木巧さんのかわいい熱帯魚ネオン・テトラ



本社庭園にライオン出没?

編集後記

あけましておめでとうございませう。

今年も未年ですが、過去の未年は戦争や暴動、雲仙普賢岳の火砕流や台風19号などの災害など、様々な災難に見舞われる事が多かったようですが、今年こそは西洋で「神の仔羊」と言われるように穏やかな年になるように願いたいものです。

編集者より